



# THE JTSU-E JOURNAL



公式ホームページ 公式SNS (X)

所在地：〒135-0044 | 電話：03-6458-5603 | H P：http://jtsu-e.com | 発行人：佐々木 宏 充 2024年 9月20日 第55号 月1回発行/1部20円 (組合員の購読料は組合費に含む)  
東京都江東区越中島3-5-10 | F A X：03-6458-5605 | メール：union@jtsu-e.com | 編集人：奥 富 亨

## 「JTSU-E 2024 “秋”」をすべての仲間の手づくり出そう!



### 上野支部「ジョブローテーション撤廃」に向けてピラ配布行動を開催!

2020年4月1日に「新たなジョブローテーション施策」が実施されました。この間輸送サービス労組として、団体交渉や記者会見など様々な展開をつくり出していますが、一向に改善する会社姿勢は見られず、会社の掲げる「社員・家族の幸福の実現」からはかけ離れた事態となっております。

上野支部はこの間「新たなジョブローテーション施策」で異動した仲間が一人にならないように「ピラ」配布として、団体交渉や記者会見など様々な展開をつくり出していますが、一向に改善する会社姿勢は見られず、会社の掲げる「社員・家族の幸福の実現」からはかけ離れた事態となっております。

「新たなジョブローテーション施策」の弊害が明らかになっていくことから、施策の撤廃に向けて今後大幅な議論に実態を訴えていくことが必要です。上野支部はこれからの新たなジョブローテーション施策撤廃に向けて、できることを全てやる運動を取り組んでいきます。(上野支部発)

## 多くの職場で分会大会開催! 職場からの輸送サービス労組運動を積み上げ、

# JR東日本の 安全性再確立 を実現しよう!



いわき連合分会



品川営業統括センター分会

## 中央本線・大月駅構内 連結作業終了し 発車直後 列車分離

連結作業を行っていた八王子運輸区分会の組合員からも同様の意見が上がっており、今後地本・関係分会と連携して安全を確保できる構内作業体制の再構築を求めていきます。(山梨駅連合分会発)

## エリアミーティングを開催し、安全に作業できる体制の構築に向けて、議論をつくり出す!

山梨駅連合分会は8月28日に大月エリアミーティングを開催し、8月25日に中央本線大月駅で発生した列車分離の事象の時系列共有と対策案について議論しました。この事象は富士急行線からの直通列車との併合時に連結が不完全な状態で発車し、発車直後に連結部が分離したものです。連結作業は以前、誘導担当の駅社員1名と連結作業・チェック担当の内社員2名で役割分担し、ダブルチェックをしていました。しかし、3月のダイヤ改正から全員の役割を乗務員1人で行うように変更されており、乗務員からは「何かあっても周りに相談する人がいない」など不安を訴える声が上がっていました。会社は「原因不明」と言っていますが、連結ホロが経年劣化でたわみ、連結部に食い込んだことにより連結が不完全状態であったことが原因として考えられ、「以前からたわんだホロが連結部を支障することが危ぶまれていた」「もし発車直後ではなく走行中に分離していたら、車両間を移動中のお客さまが線路に転落する事故が起きていたかもしれない」などの意見が出されました。対策として劣化したホロの早急な交換と経験豊富な構内社員が立ち会い、複数名でチェックする以前と同様の体制が必要であることを確認しました。

またしても「いのち」を脅かす重大事象が発生! 毎日暑い。9月に入っても秋の気配が見えない。先月末に発生した台風10号の影響により災害級の大雨が全国各地で断続的に降ったことで多くの被害をもたらした。地球温暖化が異常気象を生み出し、大規模な災害へとつながり、命をも脅かしかねない。また、気候変動は農業や漁業にも大きな影響を及ぼし、米不足等、生活を直撃している。私たちは「自然」に対して謙虚に向き合い、温暖化抑制と災害への備えを日頃から考えていかなければならない。▼JR貨物で不正が発覚した。貨物列車の車輪と車軸を組み立てる際にデータの改ざんを行っていたという事だ。社長会見では「教育が不十分だった」と述べ、あなたも自分には責任はない、全ては現場の責任」としか聞かえないのは私だけだろうか。▼兵庫県知事の一連の疑惑は、正しく誠実に生きる者を、悪意ある者が権力を振りかざし抹殺する。「そのような意図はない。そう受け止めたのならお詫びする」という発言は事実に向き合わず、実態を省みない傲慢な姿勢であり倫理観を疑う。常に弱者は強者によって虐げられる。私たちはこの歪んだ社会構図の是正と健全な職場の実現を目指し、仲間と共に考動する労働組合であり続けよう。(T・K)

